事系	<u>务</u>	事業実績	測定調	書											
事	務	事業名称	開発審査事	事務											
	測	定年度	202	0(R2)年度			部	1	都市整備部		課	2	審査指導課		
市長	红	:約との関係	所信表	明	Ē	 下政運営方針	R2		R3		R4				
				基本目標		.安全で、利便									
総	合	計画体系		施策目標	1	.災害に対する	る備えがで	きているまち							
4 目	= 3	女事業の揺		:行計画名											
1. 寻		务事業の概算 種類		民サービス		 特性		非强振	 l的事業		区分		非選択的事	1 終重業	
		業期間	114.	<u>スケーとハー</u> 不明	月	1911	年度	7FÆ1/\ ~	(F) F A		<u> </u>		7F\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	年度まで	
			都市計画法	Ŀ·宅地造成等		<u>.</u>		<u> </u>					<u> </u>	1 2 2 2 1	
関係	系补	甫助金名称								サンセット			~		
関係	附	属機関名称													
			メイング	ターゲット	枚方市	内で、開発行	一為等を行る	おうとする事業	業者						
	事	業対象	サブタ	ーゲット	開発行	為等の宅地を	を取得する	市民や開発行	う為等を行う	土地の周辺	刀住民				
			ターゲットな	が抱える課題	法令等	に則った適正	こな審査・指	4 導を行わな	いと、無秩序	な開発、造	造成行為が行	うわれてしま	う可能性が	ある。	
			ターゲットナ	が抱える課題											
	.,	18 1-36	<i>y y y y y y y y y y</i>												
đ	あ	ざす姿、 るべき姿 が解決した状 態)				旨定道路の築 等ができている		こ先立ち、そ(の計画が各着	去令の基準	に適合する	ものであるフ	かを審査・指	導すること	
	事	業概要	①開発行為 ②建築制隊 ③宅地造成 ④道路位置	行為等の計 うの許可及び 見の解除の承 はに関する工 置指定工事着 見発関係申請	変更許認申請 事の許可 手及び	可申請	_ ているか、T	下記申請等に	∠係る協議・領	審査・指導等	等を行う。				
2. ⊏	コシ	ジックモデル	及び指標	設定											
				アウト					プット				プット		
				(活動效	<u>为果)</u>			(活動	は果)			(汪	動)		
D ;	ジ	ックモデル					開発行為	の許可及び	変更許可を征	行う。	開発行為のする。	か許可及び	変更許可申	請を受理	
				アウト: (活動效					・プット 結果)				プット :動)		
		指標説明					開発行為	の許可件数			開発行為0)許可等申	請数		
					単位				単位	件			単位	件	
指槽		指標種類	D0	D0		T DE		川することが!					良いとされる		
標設定	:	指 票 目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
定	1	票 目標 関係 (見込み)					70	70	70	70	70 70 70				
		直実績					71				69				
		達成度		<u> </u>				10	01%			9	9%	1	
		分析					想定通りで	であった。			想定通りで	あった。			
				アウト: (活動タ					·プット i結果)				プット 計動)		
ロジ	ジックモデル② アウトカム						建築制限	の解除の承記			建築制限0		認申請を受け	理する。	
				アウト: (活動対					·プット 結果)				プット f動)		
指		指標説明		_			建築制限	解除承認件	数	III.	建築制限解除承認申請数				
標		指標種類			単位		上 上 当 力	叩することが」	単位 臭いとされる	件 指標	増加]することが	<mark>単位</mark> 良いとされる	<u>件</u> 指標	
指標設定②	;		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
2	7	指 票 目標 (見込み)					5 5 5 5				5	5	5	5	
		直実績					1				1				
		達成度					20%				20%				
							相会深かっ								
		分析					想定通りで	ごめつた。			想定通りであった。				

では造成に関する工事の許可を行う。					トカム 効果)				・ブット		インプット (活動)				
情報機関	ロジ	゚゙゙゙゙゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚゙゚゚゚゚		(/口到	刈 本/		宅地造成に			〒う。	宅地造成に関する工事の許可申請を受理る。				
### 1 日曜 平位 平位 平位 平位 平位 平位 平位 平															
値 実施 30 30 30 30 30 30 30 3	塢	指標説明					宅地造成に	関する工具	事許可件数		宅地造成に関する工事許可申請数				
佐藤 実験 30 30 30 30 30 30 30 3	標	16 1 m 1 m 1 m 1 m			単位		134 1	1 4 5 1 18			- 126 1.5			件	
値 実施 30 30 30 30 30 30 30 3	設定		R2	R3	R4	R5								指標 R5	
接換 接換 30 28 30 28 30 30 30 30 30 30 30 3	3	│標 │ 目標		110		7.0								30	
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			.)									00	00	00	
Toh カム							50	10	00%						
1		分析					想定通りで	通りであった。				あった。			
				<u> </u>	<u> 効果)</u>			(活動	結果)		(活動)				
指標説明	ロジ	·ックモデル ④						定工事着	手及び変更	を承認す	道路位置指定工事着手及び変更申請を理する。				
指標説明															
指標説明				(沽虭	効果)			(沽虰	<u>] </u>		<mark>(活動<i>)</i></mark>				
(見込み) 10 10 10 10 10 10 10 1	指	指標説明						定工事着	手及び変更	申請受理	道路位置打	旨定工事着手	手及び変更	申請数	
数 (見込み) (直動な) (重成度 実績	標	+比 +無 1€ %Z			単位		199-19	<u> </u>				1ナファルルド		件	
大き 10 10 10 10 10 10 10 1	設定		R2	R3	R4	R5								指標 R5	
値 実績 達成度 6 6 60% 60% ロジックモデル⑤ アウトカム (活動効果) アウトカム (活動効果) その他開発関係申請に係る許可等を行う。 その他開発関係申請等を受理する。 指標説明 上でいたでは、ときれる指標 中の他開発関係申請数 指標種類 単位 単位 中 地位 地位 地位 中 地位 中 地位 中 地位 地位 中 地位 中 中 地位 中 中 中 中	4	標目記れ	\				10	10	10	10	10	10	10	10	
達成度 60% 60% 分析 想定通りであった。 想定通りであった。 ロジックモデル(多) アウトカム (活動効果) その他開発関係申請に係る許可等を行う。 その他開発関係申請等を受理する。 指標説明 上でウトカム (活動効果) その他開発関係申請に係る許可等を行う。 その他開発関係申請等を受理する。 指標課題 単位 単位 性報 単位 中位 単位 中位 単位 中の地域のようによったが良いとされる指標 増加することが良いとされる指標 サイマー 中位 東線 (見込み) 増加することが良いとされる指標 増加することが良いとされる指標 サイマー 中位 東線 (見込み) 増加することが良いとされる指標 サイマー 中位 東線 (見込み) イマー 中位 東線 (見込み) イマー 中位			· <u>)</u>	6							6				
分析 想定通りであった。 想定通りであった。 想定通りであった。 ロジックモデル⑤ その他開発関係申請に係る許可等を行う。 その他開発関係申請等を受理する。 指標説明 上標種類															
アウトカム (活動効果) (活動結果) (活動に係る許可等を行う。 その他開発関係申請等を受理する。							想定通りで	あった。							
(活動効果) (活動結果) (活動結果) (活動にいる) での他開発関係申請等を受理する。				アウ	 トカム				プット		<u> </u>				
指標説明 単位 単位 単位 中である。 その他開発関係申請等を受理する。 指標説明 上標標題															
指標説明 「活動効果) (活動結果) (活動結果) その他開発関係申請数 指標	ロジ	ジックモデル⑤					その他開発関係申請に係る許可等を行う。				その他開発関係申請等を受理する。				
指標															
標設定 指標種類 R2 R3 R4 R5 R2 R3 R4 R5 R2 R3 R4 R4 (見込み) 90 90 90 90 90 90 90 90 90 90 90 90 90 9	歨	指標説明					その他開発	関係許可	及び受理件	数	その他開発		女		
数 (見込み)	標	↓比↓燕 1手 坐 工			単位		154-4-	ナファレ が、			154.1	1ナファー バー		件	
数 (見込み)	設宁		R2	R3	R4	R5								指標 R5	
	⑤	標 目標 数 (見込み												90	
達成度 78% 78%	一人供														
								78%							
分析 想定通りであった。 想定通りであった。 想定通りであった。 想定通りであった。	分析 想定通りであった。					であった。									

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	4.50
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.20
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率				
		正職員、再任用、任期付	40,444	38,401	35,888						
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	1,046						
45	件費	特別職非常勤	_	_	0						
歳出	貫	附属機関委員	_	_	0						
"		人件費計	40,444	38,401	36,934						
	物化	牛費計	0	0	10	10	100%				
		歳出計	40,444	38,401	36,944						
	国原	車支出金	0	0	0	0					
	府	支出金	0	0	0	0					
歳	受	益者負担(使用料・手数料)	9,580	10,677	7,074	10,055					
入	市任	責	0	0	0	0					
	その	の他	0	0	0	0					
		歳入計	9,580	10,677	7,074	10,055					
		一般財源	30,865	27,724	▲ 7,064	▲ 10,045					

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>関係法令に基づき、適正に事務を実施しており、今後もこれを継続する。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

事系	务事業実績	測定調	書											
	務事業名称	建築審査事												
	測定年度	. , . , .	0(R2)年度			部		都市整備部		課		· 審査指導課		
	公約との関係	所信表	, , , , , , ,		市政運営方針	R2		R3		R4		五1144以		
ılı X	ムシアの国际		基本目標		1.安全で、利便		± <i>+</i>	No		114				
総	合計画体系	ţ	拖策目標		1. 災害に対する									
_ =	= 34 = 44 ~ 101		:行計画名											
1. 書	務事業の概		見止 バラ		#+ ##		コトノ55 ナロ	1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		- A			+ 3/2 + 1 / / /	
	<u>種類</u>	Π.	民サービス 1079 (C4	7) 左 亩	特性		71.04	以的事業		区分		非選択的事		
	事業期間 艮拠法令等	建 放甘油汁 古野	1972 (S4		促進に関する法律・建築物	年度	~	7 辻 4 カナカば 中 =	これの(ロ)(性)を関わる	辻徳 上肥度短知の	ナナ <i>さくい タ 1</i> 51 目 田	原点と皮の並りの	年度まで	
	131 = 11 1 2	建築基準広·尚即在	日、陧舌白寺(7) 校 野寺	≠ 0万円 (有1℃0万	促進に関りる伝体・建築物	のエイルヤー 何負	7生肥火川工に関する	O伝拝・御印り仏灰≯		佐伴・人阪府価値の	まら*フ<り米例・女州	変長住宅の音及の1	と迷に関りる伝体	
	系補助金名称								サンセット			~		
) (月) (六)	附属機関名称	1.75	- / % 1	1.1	1-1-2 7-1-25-1-	V. 66.2 (-1	.>1 1.4 1. 2	II¢ → *						
		• •	ターゲット	P	市内で、建築行									
	事業対象	* . *	ーゲット		行為等を行った									
		ターゲットな	が抱える課題	法令	等に則った適正	な審査・指	導を行わな	いと、無秩月	アな建築行為	為等が行われ	れてしまう可	能性がある。)	
		ターゲットだ	が抱える課題	Ę										
	4 1° 1 '77													
ā	めざす姿、 あるべき姿 風が解決した状 態)	確保及び自	見好な市街地	環境の	その計画が建築)形成や、高齢すること等が実現	者、障害者								
	事業概要	①建築基準 ②大阪府者、 ③高齢物の ⑤長期優ら ⑥長期優ら	建築物等の計画が法令等に規定する基準に適合しているか、下記申請等について審査・指導等を行う。 ①建築基準法に基づく建築物等の確認・計画通知・許認可申請 ②大阪府福祉のまちづくり条例(福まち条例)に係る特定施設の事前協議 ③高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)に係る認定申請 ④建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律(建築物省エネ法)に係る届出、認定、適合判定申請 ⑤都市の低炭素化の促進に関する法律(エコまち法)に係る認定申請 ⑥長期優良住宅建築等計画の認定関係事務 ⑦その他各種届出、許可申請等											
2. 🗆	1ジックモデル	及び指標	設定											
			アウト					プット				プット		
			(活動	<u> </u>			(沽動	<u>i結果)</u>			(沽	動)		
	ジックモデル					許認可等	を行う。				生に基づく建 可申請を受	建築物等の码 理する。	雀認•計画	
			アウト (活動3					トプット				プット ・動)		
			(144)	<u> </u>			(114				(/山	2437		
	指標説明					建築基準	生に基づく	建築物等 の語	午認可件数	建築基準治通知•許認		建築物等の研	催認•計画	
			_	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\					<i>t.</i> 1					
+15	指標種類			単位		₩	ロすることが.	単位	件 华 博	↓ `	-ナスァレボF	<mark>単位</mark> 臭いとされる	件 华 西	
指標		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	相保 R5	R2	19 ることかま R3	表 1 C C A V 公 R4	相保 R5	
標設定	指		1.0		1.0									
定	数(見込み)					80	80	80	80	80	80	80	80	
	値 実績					90				90				
	達成度						11	13%	1		11	.3%		
	分析					想定通りて	であった。			想定通りで	あった。			
			アウト					プット				プット		
			(活動	<u> 沙未)</u>			(石男	i結果)			(冶	動)		
ロジ	ジックモデル②					協議に対し	て指導等を	と行う。				り条例(福ま 協議を受ける		
			アウトカム アウトプット									プット		
			(活動を	効果)			(活動)結果)			(活	動)		
指	指標説明		r		,	都市施設	設置工事事	前協議件数	件	都市施設設置工事事前協議申請数				
標	指標種類						ロすることが.	良いとされる	指標			臭いとされる	指標	
標設定②	指標目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
2	標 目標 数 (見込み)					10	10	10	10	10	10	10	10	
	値 実績					8				8				
	達成度						Q	<u>1</u> 0%	Į.	1	Ωι	1 0%	Ч	
						和 下 / マ / -		₩		80%				
									想定通りで	めつた。				

					トカム 効果)				・プット I結果)		インプット (活動)				
ロジ	·ックモ	:デル③		(/日封)	<u> </u>		認定を行う。				高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)に係る認定申請を受理する。				
					トカム 効果)				・プット 結果)		インプット (活動)				
指	指标	票説明					バリアフリー	法に係る記			バリアフリー法に係る認定申請数				
指標設定③	指	票種類			単位		地加	することがし	単位 臭いとされる	件 指煙	単位 件 増加することが良いとされる指標				
定	指		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
3		目標 (見込み)					1	1	1	1	1	1	1	1	
	値	実績					0	(<u> </u> %		0	0	0/.		
		分析					想定通りで		7/0		0% 想定通りであった。				
					トカム 効果)				·プット 結果)				ブット 動)		
ロジ	ックモ	デル④					認定等を行	· う。			建築物のエネルギー消費性能の向上に関る法律(建築物省エネ法)に係る届出、認知適合判定申請を受理する。				
					トカム 効果)		アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指	指标	票説明		(122)	単位		建築物省コ定件数			(、適合判 作	建築物省二定申請数	エネ法に係る		定、適合判 性 件	
標 設	指标	漂種類			1		増加	することが」	単位 臭いとされる		増加]することが [
指標設定④	指標	目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
•	数	(見込み)					70	70	70	70	70	70	70	70	
	値	実績					79	1.1	20/		79	1.1	00/		
		成度 分析					想定通りで		3%		113% 想定通りであった。				
		ולוי כי		アウト	トカム		心儿地少人		プット		心儿地人		プット		
					効果)				結果)				動)		
ロジ	ックモ	デル⑤					認定等を行	` う。			都市の低炭素化の促進に関する法律(エニち法)に係る認定申請を受理する。				
					トカム 効果)				·プット 結果)				プット 動)		
指	指标	票説明			NE / L		エコまち法し	エコまち法に係る認定認定件数				エコまち法に係る認定申請数			
標	指	票種類			単位		増加	することが!	単位 臭いとされる	件 指標	増加]することが』	単位	上 作 指標	
標設定⑤	指。		R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
5	標 数	目標 (見込み)					15	15	15	15	15	15	15	15	
	值	実績					32	<u>01</u>	20/.		32	0.1	20/.		
		成度					担党通りでなった				213%				
	分析					想定通りであった。				想定通りであった。					

				トカム i効果)				・プット 結果)		インプット (活動)				
□ 3	ジックモデル⑥					許可等を行	÷ō.			その他各種届出、許可申請等を受理する。				
				トカム i効果)				・プット 結果)				プット 動)		
مال	指標説明					その他各種	届出、許可	丁件数		その他各種	重届出、許可	「申請等申請	青数	
指煙	上しまでよりて			単位		124.1.	1.9 - 1 38	単位	件	1344	- 17 C 1 1V F	単位	件	
設	指標種類	R2	R3	R4	R5	增加 R2	<u>することが [</u> R3	良いとされる R4	指標 R5	增加 R2]することが <u>[</u> R3	<u> R4</u>	指標 R5	
標設定⑥	程 定 信 り り り り り り り り り り り り り り り り り り				110	40	40	40	40	40	40	40	40	
	値実績					507				507				
	達成度					1268%				1268%				
	分析									想定通りであった。(長期優良住宅の認定等含む)				

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	4.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.46
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

		H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
	正職員、再任用、任期付	46,010	42,891	31,900		
人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	0	0	899		
件	特別職非常勤	_	_	0		
費	附属機関委員	_	_	0		
	人件費計	46,010	42,891	32,799		
物件	·費計	0	46	353	1,508	23%
	歳出計	46,010	42,937	33,152		
国庫	支出金	0	0	0	0	
府支	出金	0	0	68	72	
受益	者負担(使用料・手数料)	0	7,285	6,087	6,204	
市債	į	0	0	0	0	
その	他	0	0	0	0	
	歳入計	0	7,285	6,155	6,276	
	一般財源	46,010	35,652	▲ 5,802	4 ,768	
	国庫支荷で	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 特別職非常勤 附属機関委員 人件費計 物件費計 歳出計 国庫支出金 府支出金 受益者負担(使用料・手数料) 市債 その他 歳入計	正職員、再任用、任期付 会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)46,010付 費 附属機関委員一 附属機関委員大件費計46,010物件費計0歳出計46,010国庫支出金0庁支出金0受益者負担(使用料・手数料)0市債0その他0歳入計 一般財源46,010	正職員、再任用、任期付会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 46,010 42,891 特別職非常勤	正職員、再任用、任期付 46,010 42,891 31,900 会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 0 0 899 特別職非常勤 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	正職員、再任用、任期付会計學、交通費等含む) 46,010 42,891 31,900 会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) 0 0 899 特別職非常勤 - - 0 財務機関委員 - - 0 大件費計 46,010 42,891 32,799 物件費計 0 46 353 1,508 歳出計 46,010 42,937 33,152 国庫支出金 0 0 0 0 所支出金 0 0 68 72 受益者負担(使用料・手数料) 0 7,285 6,087 6,204 市債 0 0 0 0 その他 0 0 0 0 歳入計 0 7,285 6,155 6,276 一般財源 46,010 35,652 ▲ 5,802 ▲ 4,768

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>関係法令に基づき、適正に事務を実施しており、今後もこれを継続する。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

事系	冬三	事業実績	訓定調	書													
		事業名称	開発指導														
						Т	☆ 7		如士敢/芒如		課	,	表本化谱細				
		定年度		20(R2)年度		I domination to the	部	1	都市整備部				審査指導課 T				
市長	公	約との関係	所信表			市政運営方針			R3		R4						
411				基本目標		1.安全で、利何											
総	合言	計画体系		施策目標		1.災害に対す	る備えができ	きているまち									
4 급	三叉	事業の恒	-	《行計画名													
1. ∃		事業の概 ^{重類}		i 民サービス		特性	:	非强非	 ?的事業		区分		非選択的事	自發車業			
		^{建規} 業期間	1 1	不	田田	1र्ग । उ	年度	* * * * * * * * * *	四季来		<u> </u>		乔迭 孙叫	年度まで			
		************************************	都市計画》	•	<i>′</i> •	法、建築基準			の毛続笑に	関する条例				十尺よく			
-		助金名称	타이 나이 다니 다니다.		4 v1 \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	7四、	A (1) () ()			サンセット			~				
17 0 1		属機関名称								<i>,,,</i> ,,,							
天 不	ונוין:	新阪 田 竹			±77 —		Ŀ _Ŀ <i>k</i> ⁄< ±□ ⊬ıı .	/L 7± // ± 3/	#: \\ \ \L.\-	· HH 3/> - - -	かのて仕炊	フロートフタ	たいっ 廿 - シノラ	ケコングフ			
			メイン	ターゲット		計画法、宅地造を行う業者等	5)从等規制》	去、 建 梁基4	声法、权力巾	開発事業	等の手続等	に関する余位	外に基づく記	半りに係る			
	事美	業対象		ターゲット	工 尹	2117米百寸											
				• • •		かって よう女二	これ会士 お	2分チャンニューナン)、)、無私占	さよ、日日 マシ クニ・	¥ kk 18/2-1	トマレナミコ	*ALJL ユジナ フ				
			ターケット	か抱える誄詞	3 法令	等に則った適正	にな番省・指	i导を仃わな	いと、無秩月	が開発付	為等か行われ	れてしまり可	能性がめる	0			
			ターゲット	が抱える課題													
	かさ	 す姿、															
		べき姿	HH JV kk o =	上 派 2277 人)	~井 ッケ	(\tau \) = \(\frac{1}{2} \) = \(\frac{1} \) = \(\frac{1}{2} \) = \(\frac{1} \) = \(\frac{1}{2} \) =	1- H (7.)-4	* Γ → [→) × 1	T/ - L	. 7							
	夏が	解決した状	開発等の	事業か伝令に	(基つき	を適切に施工され	れ、良好な社	部巾塚境かれ	杉成されてい	` る。							
	Į	態)															
			•枚方市開	発事業等の	手続等	に関する条例領	第27条による	る中間・完了	検査(中間・	完了検査局	虽出書受付、	検査合格調	正の発行を含	含む)を行			
			う。														
	事美	業概要	・都市計画	法第36条に	よる開発	発検査(完了届	出書受付、	検査済証発	行、完了公台	告手続を含	む)を行う。	な ごと					
	• •					よる宅地造成コ r付、検査及びi					丁を召む)を	仃り。					
						法等の違反を見				行う。							
					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, 10,500		,,,,,,	,,,,,,,,,,	1420							
2. □	コジ	ックモデル	及び指標	:設定													
				アウト					プット				プット				
				(活動	効果)			(活動	<u> </u>		(活動)						
	ジッ	クモデル									枚方市開	発事業等の	手続等に関	する条例第			
							検査合格	証の発行等	を行う。		27条による中間・完了検査届出書の受付等						
											を行う。						
				アウト					プット				プット				
				(活動	<u>効果)</u>			(活動	<u> </u>			(注	動)				
												 枚方市開発事業等の手続等に関する条					
	;	指標説明					検査合格	証の発行数			27条による中間・完了検査届出書の多						
116		15.1至7千少二			単位	L	1994	n トッニー バ	単位	件	174.1	単位	件				
指標設定		指標種類	R2	D2	D4	R5		することか。 R3	良いとされる R4			ロすることが .		1			
設	指標	i	RZ	R3	R4	Ro	R2	RS	R4	R5	R2	R3	R4	R5			
定	惊 数						300	300	300	300	300	300	300	300			
	覚						387				387						
	<u> </u>	<u> </u>					301	11	29%		301	1 (<u>l</u> 29%				
		连 队及						12	29/0		+	12	29/0				
		/\ . tr					担告区以	- J			担告之为	- J					
		分析					想定通りて	<i>ごめつに</i> 。			想定通りて	ごめつ に。					
				アウト (活動)					トプット カ結果)				プット 動)				
				(/白對	<u> </u>			(/白男	加木			(/=	1 判 /				
	` <i>F</i>	フエデック															
	ノツン	7モデル②					 給杏洛証	を発行し 完	マル生毛結	を行う		去第36条に。	よる完了届と	出書の受付			
				横査済証を発行し、完了公告手続を行う。							を行う。						
				アウト	ヘカム			アウト	プット		インプット						
				(活動					結果)				動)				
	;	指標説明					検査済証	の発行件数		都市計画法第36条による完了届出書の受作 件数							
担		(V) THE V J			377.71	La I	1		V/ / 1.	ht.			<u> </u>	hl.			
桓		指 揮			単位	L.	+ 并 十	Π オスァ しぶ	<mark>単位</mark> 良いとされる	件	†拱+ 	ロすることが.	単位	上 作 、 指標			
指標種類 設 指 に に で に で に で に に に に に に に に に に に に			R2	R3	R4	R5	R2	R3	及い <u>とされる</u> R4	1年1宗 R5	R2	R3	R4	7百保 R5			
定	標	目標					50	50	50	50	50	50	50	50			
(2)	数	(見込み)	장)				50	50	υU	อบ	00	50	90	υŪ			
	値						59	<u>1</u>			59						
		達成度						11	18%			1.	18%	.			
		分析					想定通りて				想定通りて						
		/J 171					■心に思りし	、 以 ブ ノ I L o			一心に思りし	. ひごつ1二0					

				トカム 効果)				·ブット 結果)		インプット (活動)				
ロジ	ジックモデル③					検査済証の)発行等を行	〒う。		宅地造成等規制法第13条による完了検査 請書等を受け付ける。				
				トカム 効果)				·プット 結果)		インプット (活動)				
뱐	指標説明					検査済証の)発行件数			宅地造成等規制法第13条による完了検査申 請件数				
指標設定③	指標種類			単位		+	オストレが	<mark>単位</mark> 臭いとされる	件 指標	+ 地加	 することが	単位	件 指標	
定	指	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	7月7示 R5	
3	標 目標 数 (見込み)					15	15	15	15	15	15	15	15	
	値 実績					18				18				
	達成度						12	20%			12	0%		
	分析					想定通りで	あった。			想定通りで	あった。			
				トカム 効果)				・ブット 結果)			イン: (活			
ロジ	ジックモデル④					検査を実施	ਹして道路 <i>σ</i>)指定(廃止)を行う。	道路位置扩	旨定(廃止) 🕫	申請を受け付	寸ける。	
				トカム 効果)				・プット 結果)		インプット (活動)				
指	指標説明					道路の指定	三(廃止)件	数		道路位置指定(廃止)申請件数				
標				単位				単位	件			単位	件	
設	指標種類	Da	D2	D/I	R5	増加 R2	することが」 R3	良いとされる		増加 R2	することが良			
指標設定④	指標 標 目標 (見込み)	R2	R3	R4	CH	RZ 5	83 5	R4 5	R5 5	R2 5	R3 5	R4 5	R5 5	
	値 実績					5				5				
	達成度					100%				100%				
	分析					想定通りであった。				想定通りであった。				
	23.4/1					心心思り(め))に。				心に進り(めだりに。				

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	2.15
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	15,845	18,929	15,909		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	1,968	1,847	1,502		
ᄮ	件費	特別職非常勤	_	_	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
111		人件費計	17,813	20,776	17,411		
	物件	費計	54	59	0	0	_
		歳出計	17,867	20,835	17,411		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	27	26	27	
歳	受益	者負担(使用料・手数料)	539	462	308	736	
入	市債	<u>.</u>	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	539	489	334	763	
		一般財源	17,328	20,346	▲ 334	▲ 763	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>関係法令に基づき、適正に事務を実施しており、今後もこれを継続する。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

事務事業実績			測定調	<u></u>										
事	務事	業名称	建築指導事業	ž K										
	測定	年度	2020	(R2)年度			部	者	市整備部		課	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	F 查指導課	
市長	公約	との関係	所信表明			市政運営方針	R2		R3		R4			
			基本目標 1.安全で、利便											
総	合計	画体系		策目標		1.災害に対する	ら備えがで	きているまち						
1	[終]	事業の概		計画名										
1. 7	種			サービス		特性		非選択	的事業		区分		非選択的事	事務事業 「
	事業	期間	,	1972 (S4	17)年度		年度	~						年度まで
村	艮拠法	卡 令等	建築基準法											
関係補助金名称		か金名称								サンセット			2	
関係附属機関名称														
			メインター	ーゲット	建築	基準法及び関係	対規定に基準	よづく申請を経	て建築物等	等の工事を	行う事業者			
	事業:	対象	サブター	-ゲット										
			ターゲットがき	包える課題	夏 法令	等に則った適正	な審査・指	旨導を行わない	と、無秩序	な建築行	為等が行われ	てしまう可	能性がある。	o
			ターゲットが	拘える課題	百									
		L \#	7 7 7 7 7 7											
đ		き姿	建筑物笠が	上会に其い	うき流打	に施工され、良	伝わන市	骨倍が形成と	わている					
(課題	iが解 態	決した状	是来例号》1	公月に至っ			いいはないい	<i>₹</i> ₩₩. 11714%C	40000					
	事業	———— 概要				において、建築			ていることを	を検査し、核	食査済証等の)交付を行う	0	
		<u> </u>	.,.		を定止。	させるために行	以指导で	処分を行り。						
2. ∟	レツツ	クモテル	及び指標設											
				アウト (活動				アウト (活動:				イン (活	フット 動)	
				(711 23)	7777			((12)	I H P I V					
	ジック	モデル									建築物の工事中及び完了後において、建築			
							検査済証等を交付する。				基準関係規定に適合していることを検査する 検査申請を受け付ける。			
				アウト	カム			アウト				イン	プット	
ı				(活動	<u>効果)</u>			(活動:	結果)			(活	動)	
											 建筑其淮洋	去に基づく完	· 了給杏由氰	唐 山間烯
	指	標説明					検査済証	、合格証交付	件数			事完了通知		
								_						
+6	拒	標種類			単位		拼	加することが良	単位	件		することが	単位	件 华 西
指標		1宗性 块	R2	R3	R4	R5	R2	加 y ることが B R3	R4	1日1示 R5	R2	R3	R4	相保 R5
標設定	指標	目標		.,,,		,,,,	40	40	40	40	40	40	40	40
疋	数 値	(見込み)						10	-10	10		10	10	10
		実績					87		20/		85	0.1	00/	
	Į.	達成度						218	3%		 	21	<u> </u>	
		分析					想定通り	であった			想定通りで	あった		
		JJ 171					心化理り	(a) 1 / 1 / 0			心に通りじ	α)*)/i=0		

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.95
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

			7111 361-20-1010	Ф 000 0 Д 000 00 00	, 0		(113/
			H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
		正職員、再任用、任期付	17,208	14,254	14,933		
	人	会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	1,586	1,710	1,502		
ᄮ	件	特別職非常勤	_	1	0		
歳出	費	附属機関委員	_	_	0		
"		人件費計	18,794	15,964	16,435		
	物件	-費計	34	55	0	0	_
		歳出計	18,828	16,019	16,435		
	国庫	支出金	0	0	0	0	
	府支	出金	0	0	0	0	
歳	受益	·者負担(使用料·手数料)	2,432	2,578	1,812	2,053	
入	市債	Į	0	0	0	0	
	その		0	0	0	0	
		歳入計	2,432	2,578	1,812	2,053	
		一般財源	16,396	13,441	▲ 1,812	▲ 2,053	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>関係法令に基づき、適正に事務を実施しており、今後もこれを継続する。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

事務事業実績		績測定調	書											
事	務事業名称	防災指導	事業											
	測定年度	202	20(R2)年度			部	= 1	都市整備部		課	<u>5</u>	審査指導課		
市長	公約との関係	所信表	·明	Ħ	「政運営方針	R2		R3		R4				
			基本目標	1	.安全で、利便	便性の高い	まち							
総	合計画体系		施策目標		.災害に対する									
			[行計画名											
1. 事	務事業の				11.14								1	
	<u> 種類</u>	市	民サービス		特性		非選択	!的事業		区分		非選択的事		
	事業期間	7-11. 6/5- +-1-1-1/4-1		47)年度		年度	~						年度まで	
	表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	建築基準	<u> </u>					-	11.6 1 1	<u> </u>				
10 0 1	系補助金名称								サンセット			~		
関係附属機関名称					L & W >><.1 H) - 7-h bb-11		منا ب ا						
			ターゲット	• 不特別	官多数が利用	する建築物	7等を所有・	管理する者						
	事業対象		ターゲット											
		ターゲット	が抱える課題	! · 建築物	物等の適正な	維持管理の)重要性を十	分に理解し	ていない。					
		ターゲット	が抱える課題											
	 めざす姿、													
đ	からする、 あるべき姿 重が解決した。 態)		・法定点検の適切な実施により建築物等の安全性が確保され、建築物等の利用者等の生命、健康及び財産の保護が図られている。 ・建築物の設備の事故再発や類似事故防止のための情報が活かされ、安全性が確保されている。											
	事業概要	定期報告	の内容等に	基づき、	建築設備の第 建築物の適正 の設備等の第	管理の指導	草を実施する) _o		0				
2. 🗆	 ジックモデ	<mark>_</mark> ル及び指標							_ , , , ,					
				<u> </u>		l	アウト	 ・プット		Τ	イン	 プット		
				効果)				結果				動)		
<u>п</u> ;	ジックモデル						物の所有者管 査・点検結果					等に対し、特 手の報告を		
			アウトカム (活動効果)					・プット i結果)				プット ・動)		
	指標説明		\\ _			定期報告				特定建築物			数	
				単位				単位	件			単位	件	
指	指標種類	70	T 50				叩することが」	1	1	1	1	臭いとされる		
標設定	指 標 目標	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
定	標 目標数 (見込み					2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	2,700	
	値実績					2,784				2,944				
	達成度		<u> </u>			2,104	1()3%	<u> </u>	2,311	1(<u> </u> 9%		
	<u> </u>						10	7070			10			
	分析						想定通りであった。				想定通りであった。			
•			アウトカム				アウトプット				インプット			
			(活動	効果)			(活動	は果)			(活	·動)		
ロジ	ジックモデル②										大阪府建築物に附属する特定の設備等の安全確保に関する条例に規定する届出を受理する(第1報:発生報告)			
				トカム				プット				プット		
ı			(活動	効果)			(活動	結果)			(活	·動)		
指標説明						受理件数	(第2報)			受理件数(第1報)			
標	+比+無1手±7			単位		<u>></u>	トナファーバー	単位	件	.1. A _{-K}	・十ファーバ・	単位	件	
設	指標種類	R2	R3	R4	R5	减少 R2	いすることが」 R3	支いとされる R4	指標 R5	减少 R2	することが」 R3	良いとされる R4	指標 R5	
指標設定②	指標目標 (見込む		1,0	1(7	110	8	8	8	8	8	8	8	8	
	値 実績					11	†		<u> </u>	11	<u> </u>			
	<u> </u>						L C	<u>1 </u>	<u> </u>	+	L C	<u>1</u> 3%	<u> </u>	
								<i>∪</i> /∪		TH -1 ->		J /0		
	分析					想定通りであった。				想定通りであった。				

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	1.25
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.20
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
(参考)予算執行率
96%

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>関係法令に基づき、適正に事務を実施しており、今後もこれを継続する。

6. 今後の方向性

区分 現状維持

事	穷尹未	ヘノ ヘリタ	測定調	5										
•	務事業	名称	審査指導課題	重営事務										
	測定年	度	2020 ((R2)年度			部	者	都市整備部	FIS .	課	~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	審查指導課	
市長	公約との	の関係	所信表明		市	ī政運営方針	R2		R3		R4			
			基本目標		9.	施策体系外								
総	合計画	体系		策目標	99).施策体系外								
4 7	自沙击斗	医		計画名										
1. 号	事務事業 種類	表の做:		 部管理		 特性		莊	 内事務		区分	В	底務的内部 ⁶	李押 重
	事業期	間		R3年度(20)21年度)	1ग ।⊥	年度	/ボベカト ~	17777			<i>h</i> ;		年度まで
*	艮拠法令					<u> </u>	1/2							1250
	関係補助金名称									サンセット			~	
	附属機													
			メインター	-ゲット	審査指	導課職員								
	事業対象	象	サブター			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,								
			ターゲットが打		課の運		る必要が	 ある。						
						<u> </u>	222"	<u> </u>						
			ターゲットが打	包える課題	<u> </u>									
	めざす姿													
(章甲旦	あるべき _{夏が解決}	後した出	課の運営が円	月滑に行わ	れている									
(本化	態)	C/_1X												
			課の運営業務											
	事業概	安		分 										
2. 🗆	コジック	モデル	及び指標設	定										
				アウト					プット				プット	
			(活動効果)				(活動結果)					(沽	·動)	
ロジックモデル														
ш	ジックモ・	デル												
П	ジックモ・	デル												
	ジックモ・	デル												
	ジックモ・ 	デル		マウト	1 1.			マウト	-J wk				7wh	
	ジックモ・	デル		アウト (活動な					- プット 結果)				ブット 動)	
	ジックモ・	デル		アウト (活動が					·プット 結果)				ブット 動)	
	ジックモー													
	指標	説明												
		説明		<u>(活動</u>	劝果) 単位			(活動	結果) 単位			(活	単位	
	指標	説明種類	R2		<mark>劝果)</mark>	R5	R2		<mark>結果)</mark>	R5	R2		動)	R5
1 指標設定	指標	説明 種類 目標	R2	<u>(活動</u>	劝果) 単位	R5	R2	(活動	結果) 単位	R5	R2	(活	単位	R5
	指標指標数:	説明 種類 目標 記込み)	R2	<u>(活動</u>	劝果) 単位	R5	R2	(活動	結果) 単位	R5	R2	(活	単位	R5
	指標指標数値	説明 種類 目標み) 実績	R2	<u>(活動</u>	劝果) 単位	R5	R2	(活動	結果) 単位	R5	R2	(活	単位	R5
	指標指標数:	説明 種類 目標み) 実績	R2	<u>(活動</u>	劝果) 単位	R5	R2	(活動	結果) 単位	R5	R2	(活	単位	R5
	指標指標数値	説明 種類 目標み) 実績 関度	R2	<u>(活動</u>	劝果) 単位	R5	R2	(活動	結果) 単位	R5	R2	(活	単位	R5

3. 人員体制	(人)
	R2
正職員(再任用)	2.83
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、H30年度、R1年度の「人件費」会計年度任 用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、H30年度、R1年度は 人件費に充当されるものも含まれています。

成 田田東京 H30決算額 R1決算額 R2決算額 (参考)R2予算額 (参考)予算執行率 上 上職員、再任用、任期付 - - 21,951 会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) - - 1,179 特別職非常勤 - - 0 財属機関委員 - - 0 物件費計 - - 0 0 市支出金 - - 0 0 原支出金 - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0								
点 会計年度任用職員(時間外、交通費等含む) ー ー 1,179 特別職非常勤 ー ー 0 附属機関委員 ー ー 0 物件費計 ー ー 23,130 物件費計 ー ー 0 0 市支出金 ー ー 0 0 受益者負担(使用料・手数料) ー ー 0 0 市債 ー ー 0 0 その他 ー ー 0 0				H30決算額	R1決算額	R2決算額	(参考)R2予算額	(参考)予算執行率
歳出 件費 特別職非常勤 0 水件費計 23,130 物件費計 0 0 0 - 23,130 国庫支出金 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			正職員、再任用、任期付	_	1	21,951		
出 人件費計 - - 23,130 物件費計 - - 0 0 歳出計 - - 23,130 国庫支出金 - - 0 0 府支出金 - - 0 0 受益者負担(使用料・手数料) - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0			会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	_	_	1,179		
出 人件費計 - - 23,130 物件費計 - - 0 0 歳出計 - - 23,130 国庫支出金 - - 0 0 府支出金 - - 0 0 受益者負担(使用料・手数料) - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0	华	件		_	_	0		
大件質計 - - 23,130 物件費計 - - 0 0 歳出計 - - 23,130 国庫支出金 - - 0 0 府支出金 - - 0 0 受益者負担(使用料・手数料) - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0	ル	費		_	_	0		
歳出計 - - 23,130 国庫支出金 - - 0 0 府支出金 - - 0 0 受益者負担(使用料・手数料) - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0	"			_	_	23,130		
国庫支出金 - - 0 0 府支出金 - - 0 0 受益者負担(使用料・手数料) - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0		物件		_	_	0	0	_
府支出金 - - 0 0 炭益者負担(使用料・手数料) - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0				_	_	23,130		
歳 受益者負担(使用料・手数料) - - 0 0 市債 - - 0 0 その他 - - 0 0				_	_	0	0	
入 市債 ー ー 0 0 その他 ー ー 0 0				_	_	0	0	
その他 0 0	歳			_	_	0	0	
	入			_	_	0	0	
		その		_	_	0	0	
			歳入計	_	_	0	0	
				_	_	0	0	

5. 総括的分析

<mark>総括的分析</mark>適正に事務を実施しており、今後もこれを継続する。

6. 今後の方向性

区分 現状維持